

## 2019年度 第 2 回 理 事 会 議 事 録

一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟

2019年6月16日15時00分から、当法人の主たる事務所において、理事会を開催した。

議決権のある理事総数	16名
総理事の議決権の数	16個
出席理事数	14名
この議決権の総数	14個

出席理事 田中博行、佐藤昭、門川浩人、山花英司、安保敏明、川武修、野口加代、杉浦八重子、  
佐々木桂二、池田照、橋本雅子、野田明宏、吉田長寿、小西道雄(記)

出席監事 橋本弘昭、羽角国広

オブザーバー参加 三澤裕、宇田津浩史、林圭介 (敬称略)

## 〈開会のあいさつ〉

会議冒頭に田中副会長より開会のあいさつをいただいた。

また、前回の理事会において承認された裁定・規律委員会に委員として委嘱された弁護士 林圭介氏の紹介を行った(自己紹介)。

## 〈開会の確認〉

定款第36条に則り過半数の出席を有しており理事会が成立していることを報告。

議長は、本理事会は適法に成立し、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

## 〈審議・報告事項〉

## (1) 2018年度事業報告について

\* 門川専務理事より資料(2018年度事業報告)に基づき報告を行った。

議長より出席理事に意見を求めた⇒特に質問等はなく承認された。

## 【資料の提示】①2018年度事業報告

## (2) 2018年度決算報告について

\* 小西事務局長(財務担当)より、2018年決算報告の提示資料に基づき、説明・報告を行い、その後橋本監事の監査報告を経て審議に入った。

監査報告において監査時に気が付いた項目についても監査コメントとして報告があった。

議長より出席理事に意見を求めた⇒特に質問等はなく理事会承認を受けたので次週開催される社員総会にて承認を受けることになる。

## 【資料の提示】②2018年度収支決算書、監査報告書(監査コメント)

## (3) 2019年度事業計画について

\* 門川専務理事より資料(2019事業計画・年間大会スケジュール)を提示し説明・報告を行った。

議長より出席理事に意見を求めた⇒特に質問等はなく理事会承認を受けた。

【資料の提示】③2019年度事業計画、競技大会スケジュール

## (4) その他

## ①理事の大会等における日当支払について

\* 小西事務局長より、定款記述についての説明があり資料に基づき確認提案があった。  
議長より出席理事に意見を求めた⇒特に異議もなく了承された。

【資料の提示】理事の日当について

## ②会議スケジュールの一部変更について

\* 9月の理事会・ブロック長会議の日程についてブロック大会等の日程と重なる部分が多いので変更提案があった。

\* 門川専務理事よりJSBの今後の大会等のあり方等についても検討すべき時期に来ているので特別委員会(JSBの大会のあるべき姿を求めるWG:将来構想検討WG)として検討し、競技会委員会・理事会へ答申する。メンバーは門川専務理事一任とした。

後日の連絡として

座長:門川専務理事

メンバー:佐藤副会長、山花競技・事業部長、宇田津審判・広報部長、塚越競技会委員、橋本理事、  
小谷地域リーグWG委員、小西事務局長

このメンバーで当面進めることになる。

【資料の提示】会議スケジュール

## (5) 報告事項

## ①JBA報告について

\* 吉田理事よりJBA報告として主要競技スケジュールが提示された。

資料によると日本代表のスケジュール変更に伴い国内のスケジュールの変更が必要になっており、その影響はJSBにも出てきた。

また、門川専務理事の提案した、JSBの将来構想についても早急な検討が必要であるとのコメント。

【資料の提示】主要競技大会スケジュール(男子版・女子版)

## ②競技会委員会より

\* 山花競技部長より第2回日本社会人レディスバスケットボール交流大会の要項についての説明報告があった。

【資料の提示】東地域・中地域・西地域3地域競技要項

## ③新しいボールの斡旋について

\*チームからの希望が当初予想を上回るほど多く来ている。諸般の事情も考慮して6/15の一旦打ち切りとした。

\*購入希望チームは200チーム弱？

議長は、報告事項を含めて本日の審議が終了した旨を述べ、16時30分に閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し議長及び監事がこれに記名し押印する。

議長 田中博行

監事 橋本弘昭

監事 羽角国広

以上